

協栄金属工業 株式会社



社屋外観

- 所在地
雲南市掛合町掛合1865番地
- 労働者の人数（うち障害者の人数）
74名（6名）
- 事業内容、特長・強み
精密薄物板金加工（プレス、タレパン、レーザー、曲げ、溶接）、パイプ加工、組立、自社製品の製造販売
- 大切にしていること
過疎地域の雇用を守るため、山陰地方最大級の設備で、地域と共に成長・発展する企業を目指しています。

障害者雇用のきっかけについて教えてください。

平成23年頃、大幅な受注増により人員が不足し求人をしていても応募が少なく困っていた。その頃支援機関より職場実習の依頼があり実施。障害者の勤務態度や能力に大きな可能性を感じたため、雇用するようになった。



小山社長

障害者雇用にあたり意識していることや工夫していることについて教えてください。

- 個々の障害特性を配慮し、体調や交通機関の運行状況などによって、柔軟な勤務時間を認めている。
- ミスしやすい作業については、口頭での指示だけでなく、写真付きの説明図やミス防止の治具を用いることで、作業方法を簡素化している。
- 様々な問題解決のため、支援機関と定期的な情報交換を実施している。



就労中の障害者



就労中の障害者

これから障害者雇用に取り組む企業に対しメッセージをお願いします。

障害者雇用は決して弱者救済や社会貢献のためではない。障害者を雇用すると、みんなが親切に指導し、障害者はそれに応えようと一生懸命に仕事に取り組むため、会社の雰囲気良くなり、生産性は大きく向上する。

まずは、支援機関に業務を十分に理解してもらい、自社の社風に合う方を紹介してもらうことから始めよう。